

人間の病は

人間のなぜか?

私たちは、毎日を安全に安心して暮らしたいと望んでいます。

しかし、家庭内暴力（ドメスティック・バイオレンス）で苦しめられ悩んでいる人は少なくありません。約二十人に一人が、命の危険を感じるほどの暴力を受けているにもかかわらず、約四割が誰にも相談していませんでした。

家庭内暴力は優位に立つ者（主に男性）が、立場の弱い者（主に女性）に様々な暴力で支配しようとする行為であり、犯罪となる行為を含む人権侵害の行為です。加

害者は、しばしば子どもにも暴力をふるって

いることがあります。直接的な暴力はなくても、子どもにも深刻な影響を与えます。「言われたとおりしなかつたから・」とか、「自分

が彼の嫌がることを言ったから・」と暴力を正当化しようとする

考えがありますが、



保健師だよ

どんな理由であれ暴力を正当化することはできません。暴力は相手の人権を著しく侵害するものであり、絶対に許されない行為で、あくまで加害者に責任があるのです。暴力を受けたあなたが悪いのじゃありません。

私たちの周りには、このころの問題がたくさんあります。自殺による死者数は毎年三万人を超え、特に、中高年男性が増加しています。仕事のことや生活していく上でストレスを感じたり、自信を失くしたりする人が増えているのでしよう。こういった人は、このころの休養が必要ですね。そして自分のこのころの思いを素直に言葉として表現することも大切ですね。どうも日本人は自分の心の内を表現するのが苦手なようです。

私たち人間は一人では生きていきません。お互いに支え合って生きていくのです。一人で悩まず、思いきって相談してみましよう。



第21回全国健康福祉祭かごしま大会

ねんりんピック鹿児島2008



かごしまで 元気・ふれ合い・ゆめ噴火

ねんりんピック鹿児島2008大崎町実行委員会設立総会・第1回総会が、6月28日(木)に大崎町庁舎別館会議室において開催されました。

このねんりんピック（【全国健康福祉祭】の愛称）は、高齢者を中心とするスポーツ、文化活動、芸術展等の全国規模の祭典です。

鹿児島県においては、10市3町・25種目で開催され、大崎町は囲碁交流大会の会場となっています。

実行委員会は、この大会の成功及び円滑な運営を目的とし、町内の各種団体の代表・関係機関の役職員56名で構成されています。

今後、実行委員会は20年度の大会に向けて囲碁交流大会、健康づくり教室、関連イベント等の策定を行っていきます。

詳細につきましては、下記までお問い合わせください。



【お問い合わせ先】 大崎町役場福祉課 高齢者福祉係 Tel.476-1111(内線143・144)